

令和7年 福祉医療常任委員会所管事務調査報告書

令和7年 3月13日

別海町議会議長 西 原 浩 様

福祉医療常任委員長 外 山 浩 司

福祉医療常任委員会の所管事務の調査を実施したので、別海町議会会議規則第77条の規定により、次のとおり報告いたします。

記

《第3回》

1 日時

令和7年3月13日（木） 午前10時00分から午後3時00分まで

2 開催場所

委員会室3

3 出席委員

外山浩司委員長、宮越正人副委員長、中村忠士委員、小椋哲也委員、高橋眞結美委員

4 欠席委員

なし

5 委員外

西原浩議長

6 協議事項

【提出議案審査】

（1）別海町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

（2）別海町訪問入浴介護事業所条例の制定について

【所管事務調査】

（1）障がい者支援について

（2）子ども・子育て支援について

（3）河川環境について

（4）町立別海病院の運営について

7 説明員

【福祉部】

福祉部長 干場みゆき、福祉課長 石戸谷友絵、介護支援課長 高橋勇樹、

老人保健施設事務長 渡辺久利 ほか

【保健生活部】

保健生活部長 小川信明、保健生活部次長 千葉宏、保健生活部次長 谷村将志、

生活環境課長 上田健一 ほか

【別海病院】

事務長 三戸俊人、事務課長 榎木直人 ほか

8 協議結果

【提出議案審査】

(1) 別海町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
審査の結果、特に問題なく成文化されていることを確認した。

(2) 別海町訪問入浴介護事業所条例の制定について
審査の結果、特に問題なく成文化されていることを確認した。

【福祉部所管事務調査】

(1) 障がい者支援について

「障がい福祉サービス等の推進について」内容確認。

新委員会体制において、柏の実会及びスワンの家の事業所スタッフと話し合いをもち、状況や行政への要望などを把握していく必要がある。

本件については、新委員会体制においても継続調査を要する。

【福祉部及び保健生活部所管事務調査】

(2) 子ども・子育て支援について

「子ども家庭センターの設置について」内容確認。

運営の方向性は良いと思われる。

心配な点は、狙いとしている相談窓口の一本化がうまく機能するかである。

保護者や妊婦から相談を受けた内容をうまく関係部署に振り分け、相談者が再度同じ説明をしなくても済むような、負担を減らすための連携が図られることが重要。

保護者などが、複数の関係窓口それぞれ出向いて作成する必要がある書類にも、可能な限りワンストップで対応するとの回答があったことから、不慣れな保護者などにとっては、助かる支援になる。

4月から新しい職員体制となり、担当窓口の職員がスムーズに的確に業務を進めることができるか、また、保健師などの技術職が担当する場合も考えられ、住民票や戸籍抄本などの取得が、子ども家庭センターからスムーズに行えるかが課題。

本件については、新委員会体制においても継続調査を要する。

【保健生活部所管事務調査】

(3) 河川環境について

過去の調査数値（特に BOD と大腸菌数）にばらつきがある。

数値が高くなる降雨時から3日間経過した晴天時に測定することのだが、直近でも数値が高くなっている場合があるので、測定方法に疑問が生じる。

河川環境調査の目的は、一般的な水質保全がされているかの確認であり、漁業関係者のための調査ではないことから、漁業者が求めているデータを現在の業務の中で調査することは難しい。

河川環境調査の結果がホームページに掲載されているが内容が難しい。町民にわかりやすいよう、表現の工夫が必要である。

本件については、新委員会体制においても継続調査を要する。

【別海病院所管事務調査】

(4) 町立別海病院の運営について

今後も、医師確保が最大のポイントであり、医師確保のめどがいたら、経営強化プランの見直しをしていく必要がある。

耳鼻咽喉科の常勤医師を確保しての診療などをシミュレーションをしてみて、経営改善に繋ぐ方法もある。

現在は出張医師により月に2～3回の診療であるが、耳鼻咽喉科のある病院が少なく混雑している。

認知症の早期発見、対応の観点からも別海町で必要だと考える。

医師確保に向けて、「宿直、日直のない別海病院」や「土、日の休みを保障する別海病院」など、別海町ならではの勤務状況のPRに勤めてはどうか。

現在、勤務している医師から「以前は当直も当たっていて、精神面でもきつい時があった。昨年から出張医師が担当してくれており、精神的にも肉体的にも楽になっている。その分を家族と過ごしたり、趣味の時間に使うことができる」と言う話を聞いたことから、常勤医師と出張医師の使い分けも考慮しながら、常勤医師の確保に努めてほしい。

本件については、新委員会体制においても継続調査を要する。

以上